

米国の労働政策

雇用政策・ワークフォース・イノベーション・ファンド

08



1.8. ワークフォース・イノベーション・ファンド

(Workforce Innovation Fund)

ワークフォース・イノベーション・ファンドは、行政の就業支援および訓練サービスの成果（求職者および雇用主）やコスト効率を向上させるため、行政サービスの設計やデリバリー戦略に画期的なアプローチを用いた州の労働力機関や地域労働力投資委員会 (LWIB) などに助成金を交付する制度である。助成金対象プロジェクトには、成果測定を行うことが求められる。

連邦労働省 (DOL) は、2011 年12月に同制度の設立を発表し、翌2012年6月に第1弾として総額1億 4,690 万ドルを26の地方自治体や組織に支給した。また、2014年9月には連邦職業訓練プログラムの改善を目的に同ファンドに5,074万ドルを充てている。

同ファンドはオバマ政権の「仕事主導の訓練原則」に一致するもので、受託団体は地域の企業や産業団体、州機関と協力して、官民パートナーシップを強化することを狙いとしていた。

トランプ政権が同ファンドを継承するかどうかは不明だが、2019年度概算要求では予算は割り当てられていない。

米国の労働政策 1.雇用政策 1.8.ワークフォース・イノベーション・ファンド

執筆／Keiko Kayla Oka（リクルートワークス研究所 客員研究員）

監修／村田 弘美（リクルートワークス研究所）

制作進行／開地 康子（リクルートワークス研究所）

発行日／2019年2月20日

発行／リクルートワークス研究所 グローバルセンター

〒104-8001 東京都中央区銀座8-4-17

リクルートGINZA8ビル

株式会社リクルート

TEL 03-6835-9200

URL www.works-i.com/

本誌掲載記事の無断転載を禁じます。

©Recruit Co.,Ltd. All rights reserved.



参考資料等に掲載しているURLは各ウェブサイトへリンクしております。
ただし、ページの移動もしくは閉鎖している場合がございます。

米国の労働政策

1.雇用政策 1.8.ワークフォース・イノベーション・ファンド

リクルートワークス研究所
〒104-8001 東京都中央区銀座8-4-17
株式会社リクルート
TEL 03-6835-9200
URL www.works-i.com/